

2002年4月号 西パプア

NI No.344 April 2002 West Papua

<内容>
(本文は英語です)

西パプアの未来

西パプアの人々が、自由とインドネシアからの独立を訴えている理由。

西パプア - その事実

石油の先にあるものは？

英国石油(BP)のような石油大手が、興りつつある新しい政府に対して支援をする理由とは。

見解の相違

西パプアの先住民と移住者「ジャワ人」との間に横たわる違い。

軍隊の狂気

利権のために残虐な迫害を続けるインドネシア軍。

原始をアピール

消えつつあると思われていた西パプア文化が、最近再浮上している。ただそれは、観光客が想像するイメージとは違うものだった。

西パプア - 裏切りの歴史

インドネシアが西パプアを併合したとき、世界は傍観していただけだった。そして、その後の関わりはどうなっているのか？

彼らは木の上を飛び回る

西パプアの民主主義と自立のためのオルタナティブな方法。

自分達の国旗へ手を伸ばす

自由への道を順調に進む西パプア。しかし、まだまだ気は抜けない。

アクション

あなたにもできる、西パプアを自由へと導くための支援。

その他、世界の状況を伝えるニュースや報告も掲載



西パプア。インドネシアではイリアンジャヤと呼ばれているこの地域は、「世界でも真に魅力的な伝統が残る最後の地域」とロンリープラネットガイドブックにもあるように、文化や自然が素晴らしく、天然資源にも恵まれている。40年前に武力でインドネシア領に組み込まれて以来、独立をかなえる術もなかった。

現在西パプアの人々は、困難にもひるむことなく新しい国造りに取り組んでいる。250もの部族を巻き込んだ民主主義、長い間インドネシアによって抑圧されてきた文化の再活性化、政権運営に必要な技術の習得...。今月は、現地の人々と一緒に現場を回ったNI取材チームからの報告である。

NI-Japan No.32 2002年4月号 西パプア

<内容>
(本文は日本語、一部英語です)

<今月のメインテーマ記事>

「西パプアの未来」
(NI本誌p9-11)の翻訳

「西パプア - その事実」
(NI本誌p12-13)の翻訳

「見解の相違」
(NI本誌p17)の翻訳



<Reporting from Japan>

忘れ去られた人々と地域のために
~ 西パプアで活動する日本のNGO
人々の自立と自活を支援する
- ピースウインズ・ジャパン
情報の空白を埋める活動
- インドネシア民主化支援ネットワーク

<Contact Points>

インドネシアで活動する日本のNGO

<Country Profile>

「世界の国のプロフィール - ペルー」
(NI本誌p36の翻訳)

NI (英語版、A4サイズカラー、約40ページ) と日本編集のNI-Japan(日本語、A4サイズモノクロ、12ページ)をセットでお届けします。

【年間購読(1・2月号は合併号のため年11回発行)】

10,500円(送料、消費税込み)

【お試し用最新号またはバックナンバー】

1,000円(送料、消費税込み)

*ホームページから、購読お申し込みやバックナンバー照会もご利用頂けます。



<お問い合わせ・お申し込み>

有限会社インティリンクス

〒193-0843 東京都八王子市廿里町46-2

Tel / Fax : 0426-29-4863

E-mail : info@ni-japan.com

URL http://www.ni-japan.com/